



京都府公立大学法人
京都府立医科大学
KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY OF MEDICINE

GUIDANCE

京都府立医科大学では、より多くの皆様に親しまれ、愛される大学を目指し、キャンパスマップを作成致しました。ぜひ、ご確認、ご活用の上、キャンパスまで足をお運びください。お待ちしております。



【大学門】創立140周年を記念し、寄付金により改築整備したものです。前身である「京都療病院」が栗田口青蓮院から現在地に新築移転した明治13年(1880年)当時の正門を一部再現し、歴史を受け継ぎ未来に向かって更なる発展をめざす大学の姿を現しています。

京都府立医科大学への交通アクセス

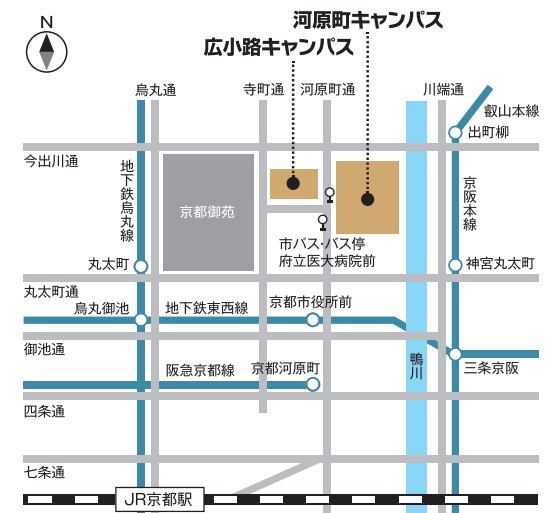
河原町キャンパス(医学部医学科・附属病院)

京都市上京区河原町通広小路上の梶井町465

広小路キャンパス(医学部看護学科・附属図書館)

京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410(上京区広小路通河原町西入る)

JR京都駅(正面)から	市バス 4 / 7 / 205系統	「府立医大病院前」下車
阪急電鉄京都河原町駅から	市バス 3 / 4 / 7 / 205系統	
京阪電鉄三条駅から	市バス 37 / 59系統 京都バス 43系統	
京阪電鉄神宮丸太町駅から	徒歩約10分	
京阪電鉄出町柳駅から	徒歩約15分	



広小路キャンパス活性化
プロジェクト
HIROKOJI CAMPUS ACTIVATION PROJECT

こちらにもお越しください「広小路キャンパス活性化プロジェクト」推進中

京都府立医科大学では、附属図書館や看護学科がある「広小路キャンパス」がより楽しく、さらに快適な空間となるよう、活性化プロジェクトチームを立ち上げ、様々な活動を推進しています。ぜひ一度お越しください。また、活動内容や応援者のインタビュー等を掲載している、専用サイトもご覧ください。



専用サイト「京都広小路通信」のトップページ

専用サイトはこちら

お問合せ・連絡先

京都府立医科大学

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上の梶井町465

TEL:075-251-5111 FAX:075-211-7093

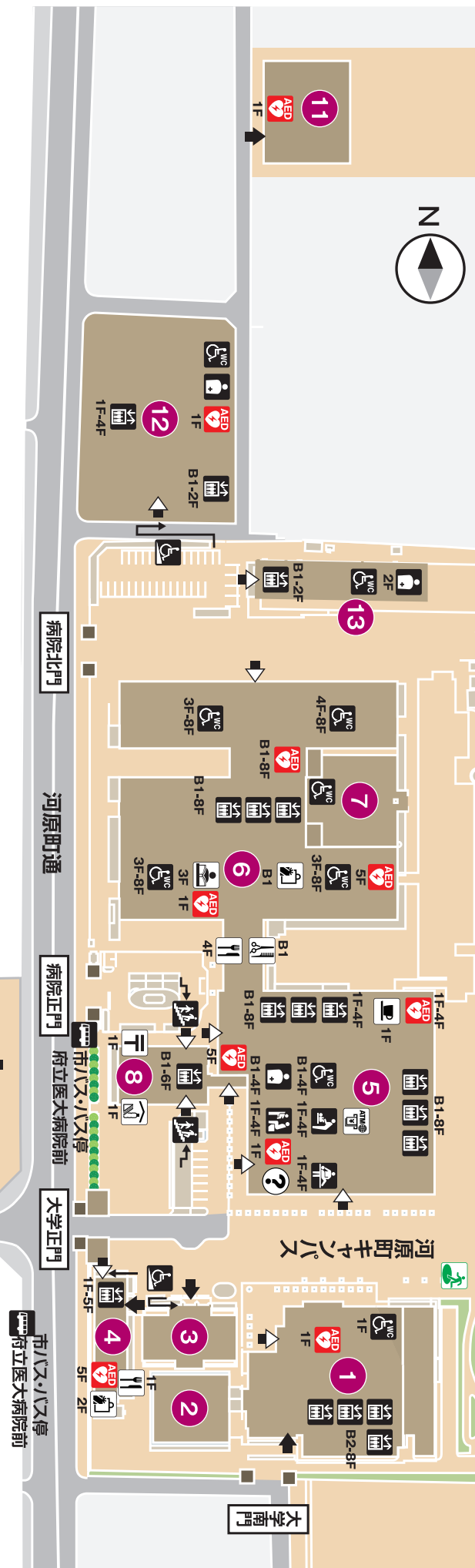
制作

広小路キャンパス活性化プロジェクト

HIROKOJI CAMPUS ACTIVATION PROJECT

京都府立医科大学「VUP」フリーマップ (2024年7月現在)

京都府立医科大学では、学生はもちろん、どなた様でも快適にお過ごしいただけるよう校内設備の更なる充実に努めています。なお、教育・研究・診療施設でありますので、お立ち入りいただけない場所もあります。



- 建物一覧**
 - 基礎医学学舎
 - 基礎医学学舎実習棟
 - 大学本部棟
 - 管理棟
 - 外来診療棟・臨床医学学舎
 - 病棟(A・B・C・D)・中央診療棟
 - 臨床講義棟
 - E病棟
 - 附属図書館・合同講義棟
 - 看護学学舎
 - 体育館
- 12** 永守記念最先端がん治療研究センター
13 ロー・ABCCTセンター
- VUPフリー設備**
 - 車いす対応トイレ
 - おむつ交換台
 - ベビーチェア
 - オストメイト
 - 介助用ベッド

- 階段**
 - 階段(矢印方向上り)
 - エレベーター
 - 建物入口 手動ドア
 - 建物入口 自動ドア
 - 最寄りのバス停
- 学内設備**
 - 案内所(保安室)
 - 避難場所
 - AED



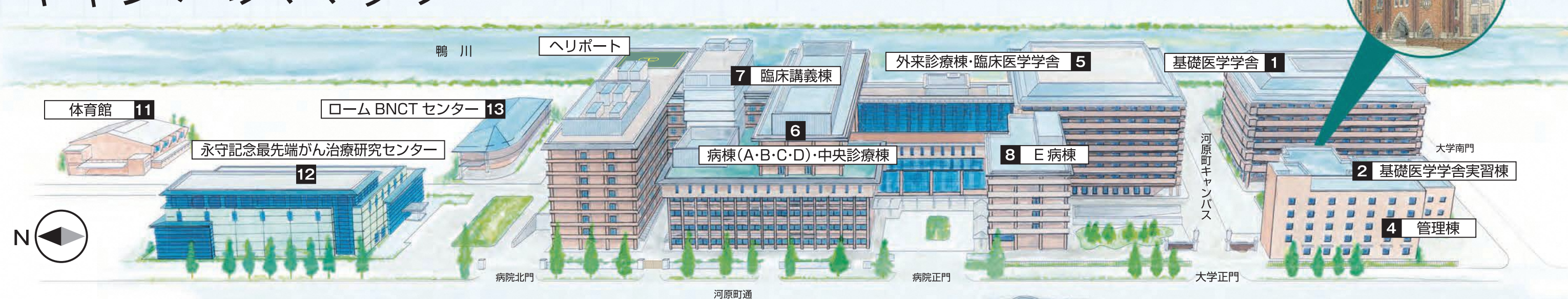
- 施設**
 - レストラン・食堂
 - 売店
 - ATM
 - カフェ
 - コンビニエンスストア
 - 郵便局
 - 理髪店
 - 患者図書館ほほえみ
- ※サインのみ表示

※この「VUP」フリーマップは色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインに配慮して作成いたしました。

“来て” “見て” “触れて” ご体感ください

京都府立医科大学

キャンパスマップ



⑤⑥ 附属病院 外来診療棟1階／ヘリポート



外来診療棟の1階を無柱空間として、災害時の応急措置に必要な配管を整備。(2011年)大学附属病院では数少ないヘリポートをD病棟屋上に整備しています。(2005年)

⑫ 附属病院 陽子線治療装置



永守記念最先端がん治療研究センター及び陽子線治療装置を寄付により設置しました。(2017年)
2023年度末現在の、のべ治療人数も1,235人(2019年3月～2024年3月)に治療を行っています。

①⑦ 北・南臨床講義室／基礎医学学舎第1・2講義室

各教室とも座席数120席を超える大講義室で、臨床と基礎に各2講義室を備えています。講演会や研修会にも使われています。(1989&1999年)



③ 大学本部棟／階段教室



京都府立医科大学旧附属図書館(京都府指定有形文化財「建物、階段機及び椅子」(2008年指定))は、本格的なゴシック意匠にモダンデザインが混在するネオ・ゴシック建築として質の高い遺構であり、特に、階段講義室はほぼ当時のまま現存する希少な講義室です。2009年に大学のシンボルとして改修。また2016年学長室等の中枢部門をこの建物に集約して、建物名称も「大学本部棟」として整備しました。

<参考>

建立：昭和4年(1929年)5月

構造：鉄筋コンクリート造、陸屋根

規模：地下1階・地上3階建

建築面積488㎡／延床面積1,952㎡

(一部改修工事)

平成21年(2009年)9月11日、

平成28年(2016年)3月

⑨ 図書館ホール



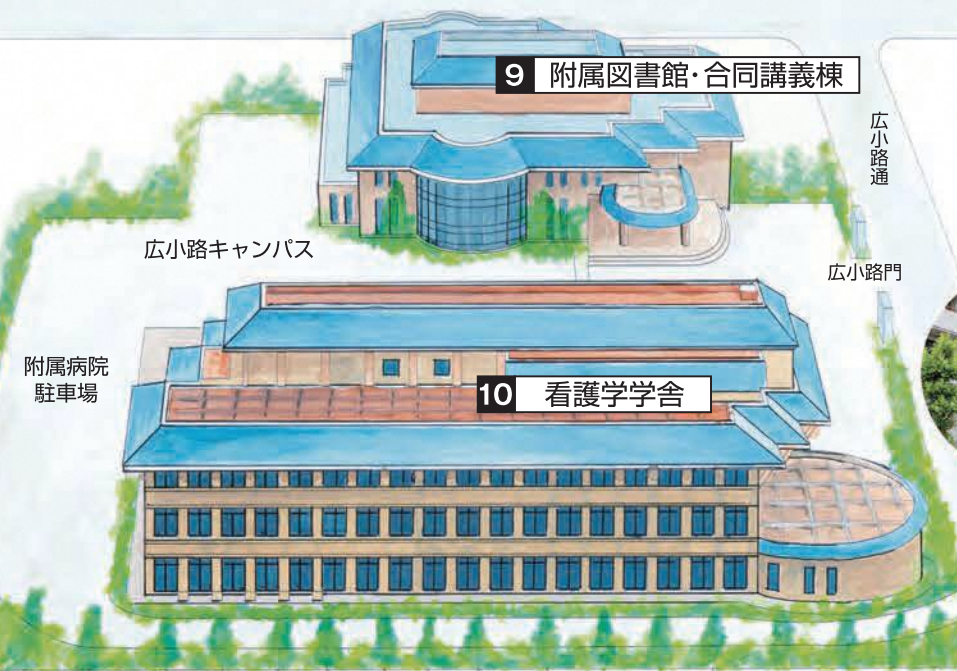
客席306席を備えるホールで、舞台演芸、コンサート、講演会、大学・附属病院の研修会や合同講義にも活用しています。(1992年)

⑨⑩ 附属図書館閲覧室／屋外テーブル・ベンチ



学生生活を充実したものにするため、静かな環境の閲覧室を設け、屋外には、テーブル・ベンチを配置するとともにキッチンカーを導入しました。(2024年)

⑨ 附属図書館・合同講義棟



⑩ 看護学学舎

療病院碑／ヒポクラテスの木



療病院は、明治5年(1872年)9月、木屋町二条に仮病院を開設しドイツ人医師らによる診療を開始。11月に青蓮院に移り診療と医学教育が行われました。同13年(1880年)仮病院から本院に発展し、現在地に開院しました。ヒポクラテスの木は、ギリシャのコス島から持ち帰られたものを140周年を記念して植樹しました。(2012年)

その他のサービス施設

【河原町キャンパス】

- 患者図書室(ほほえみ(病棟3階))
- 食堂(管理棟1階)
- キッチンカー(大学門北側・曜日日時限定)
- 売店(生協医学部店)(管理棟2階)(生協病院購買部)(病棟地下1階)
- 理髪店(外来診療棟地階)
- レストラン(外来診療棟4階)
- カフェ(外来診療棟1階)
- コンビニエンスストア(E病棟1階)
- ATM(外来診療棟1階)
- 郵便局(E病棟1階)

【広小路キャンパス】

- 電動キックボード・電動アシスト自転車のシェアリングサービス(附属図書館東側)
- キッチンカー(附属図書館前・曜日日時限定)



詳しくはこちらをご覧ください。

裏面の
バリアフリー
マップもご活用
ください